

## 穂高神社

静かなオアシスである穂高神社は、穂高駅からほど近い杉と松の林の中にたたずむ閑静な祈りの場所です。年に一度、穂高神社では、地域の神々と海の民であった祖先を祀る華やかな祭りが開催されます。

創建時期ははっきり分かっていませんが、この神社は 10 世紀には既に日本中でよく知られていました。穂高神社は海の神である綿津見命（わたつみのみこと）とその息子の穂高見命（ほたかみのみこと）を祀っています。穂高見命は、もともと九州に住んでいた海の民、安曇族の守り神です。

遠い昔、安曇族は北に向かって移り住み、最終的に安曇野に定住しました。彼らは祖先の神々を称え、その加護に感謝するため平地の中心部にこの神社を建てました。